

学 校

だより

東 雲

(しのめ)



TEL 31-3170 31-3180 FAX 32-1130 http://hachinohe.ed.jp/higasi_j/

※東中学校の情報は、ホームページやブログでも公開しております。是非ご覧ください。

優勝！陸上競技男子・水泳競技男子

6月16日（土）～18日（月）の期間で行われていた第63回八戸市中学校体育大会夏季大会が、無事終了しました。

東中は、水泳競技男子（2年ぶり5度目）、陸上競技男子（2年ぶり2度目）の優勝2つを筆頭に、陸上競技女子の準優勝（1位の三条中に6.5点差の僅差）、ソフトテニス女子と卓球男子の3位をはじめとして、全体的に昨年度を上回る好成績でした。（詳細は、裏面に掲載しております。）

水泳競技の男子は2位に34点、陸上競技の男子も、やはり2位に30点の差をつけての圧勝でした。準優勝の陸上競技女子も含めて、この3つに共通しているのは、1年生から2年生、3年生の全学年の全員でつかみ取ったものだという事です。

とかく市中体の夏季大会となると、3年生にとってはたいがいの生徒が最後の大会と感ずることから、そして1・2年生の時に3年生の活躍を間近に見ていることから、「自分たちがやらなければ…」という気持ちが強くなります。しかし、市中体夏季大会は3年生が中心であることは間違いのないことですが、それでも3年生だけが闘うのではなく、全学年・全部員・全校が一丸となって目標に向かって進むことに意義があるのだと思います。その意味で、前述した3つの好成績はすべての部分でバランスがとれていたということになるのではないのでしょうか。もちろん、勝負の世界ですから、運に恵まれず敗退した部もありますが、どの部も持ち味を發揮して健闘したということ、その中にはいろいろなドラマがあったということをお各顧問から聞いております。この経験を、今後の生活や将来に役立ててくれればと思います。

最後に、6月16日の一日目を終えた夜、市内のある教頭先生からうれしいことを聞きましたのでご紹介いたします。この教頭先生は、かつて東中にもいたことがあり、現在東中とほぼ同じ規模の中学校に勤務されています。「きょう、うちの学校の先生が開会式から戻ってきて、口々に言っていましたよ。『□□中（私に教えてくれた教頭先生の勤務している学校のこと）も良かったけど、何ととっても一番は東中。圧巻でしたよ』」という内容です。本当にうれしいことでした。私は留守番でしたので、実際にリアルタイムで開会式を見ることはできなかったのですが、あとでビデオで見ると、行進も応援も生徒それぞれの「○○をしたい」という強い意志やメッセージが感じられ、その教頭先生が教えてくれた「東中が一番」ということに納得するとともに、このような生徒たちと一緒に学校生活を送れることに感謝しました。保護者の皆様、3日間の熱い応援、本当にありがとうございました。（文責・教頭 工藤聡）



2012.06.17

